2026年11月24日

各　位

会　社　名　株式会社システムサポートホールディングス
代 表 者 名　代　表　取　締　役　社　長　小清水　良次
（コード番号：4396　東証プライム）
問 合 せ 先　取締役　経営企画本部長　後藤田　智
電　　話　（０７６）－２１３－５１６１

連結子会社システムサポートがフォスター電機の「Claude」活用を支援のお知らせ

当社の連結子会社である株式会社システムサポートが、下記プレスリリースを行いましたのでお知らせいたします。

記

システムサポート、フォスター電機の「Claude」活用を支援
国内外の拠点から利用できる共通 API 基盤「FaiS API」を構築し、
生成 AI の利用と管理を一元化

詳細につきましては、次ページ以降のプレスリリースをご参照ください。
なお､本件が当社の 2027 年６月期の連結業績に与える影響については軽微であると見込んでおります。

以　上

各位

2026 年 11 月 24 日
株式会社システムサポート

システムサポート、フォスター電機の「Claude」活用を支援
国内外の拠点から利用できる共通 API 基盤「FaiS API」を構築し、
生成 AI の利用と管理を一元化

株式会社システムサポート（本社：石川県金沢市、代表取締役社長：東 祥貴、以下「STS」）は、フォスター電機株式会社（本社：東京都昭島市、代表取締役社長 CEO：岸 和宏、以下「フォスター電機」）向けに、国内外の拠点から生成 AI を利用できる共通 API 基盤「FaiS API※」を構築しました。

FaiS API には、Anthropic の生成 AI「Claude」を業務システムやアプリケーションから利用するためのテキスト生成 API と、利用量や監査ログ、API キーを一元的に管理する機能を実装しています。フォスター電機では、2026 年 9 月より FaiS API の利用を開始し、現在はベトナム拠点において、生産・品質管理などの業務領域におけるデータ分析への活用を進めています。

※FaiS API から利用可能な生成 AI モデル・機能は、国・地域によって異なります。

■背景

生成 AI の活用がチャット形式での利用から業務システムやアプリケーションへの組み込みへと広がる中、全社規模での活用には、セキュリティや利用量、コスト、認証情報などを一元的に管理する仕組みが求められます。

フォスター電機では、独自の生成 AI プラットフォーム「FaiS」を整備し、全社的な生成 AI 活用を推進してきましたが、活用が進む中で、チャット形式での利用だけではなく、既存の業務システムや各部門が開発するアプリケーションにも生成 AI を組み込み、日常業務の中で活用したいというニーズが高まっていました。また、グローバルに事業を展開するフォスター電機にとって、海外拠点も含め、各拠点の利用環境に応じて生成 AI を利用できる全社共通の仕組みを整備することも重要でした。システムごとに個別に生成 AI と接続する方式では、セキュリティや利用量、コスト、認証情報などの管理が分散する懸念があることから、これらを一元的に管理し、国内外の拠点から安全かつ容易に生成 AI を利用できる共通 API 基盤として FaiS API の構築を進めることとなりました。

STS は、FaiS の開発支援を行ってきた実績をもとに、FaiS API とその利用管理・モニタリング機能

の構築を担当しました。また、FaiS API で利用可能な主要モデルの一つとして Claude を組み込み、社内の業務システムやアプリケーションから利用できるテキスト生成 API をあわせて開発しました。

■FaiS API における Claude 採用の背景

フォスター電機では、特定の AI モデルに依存するのではなく、用途や特性に応じて適切なモデルを選択するマルチモデルの考え方を基本としています。その中で Claude については、自然な日本語による文章生成や長文の理解・要約、論理的な推論、プログラミング支援、複雑な指示への対応力などを評価しています。また、既存の FaiS で利用している Amazon Bedrock を通じて利用できることから、既存のクラウド環境との親和性や運用面も踏まえ、FaiS API で利用可能な主要モデルの一つとして採用しました。

■STS が構築した共通 API 基盤「FaiS API」について

FaiS API は、フォスター電機の国内外の拠点から生成 AI を安全に利用できる共通 API 基盤です。Claude は、AWS 環境から Amazon Bedrock を経由して利用する構成としており、業務システムやアプリケーションから利用できます。

また、生成 AI の利用状況や認証情報を一元的に管理するため、FaiS API に以下の機能を実装しています。

- トークン単位での利用量管理
- 監査ログ管理
- API キー管理

これにより、生成 AI への接続を FaiS API に集約し、各システムにおける利用状況や利用履歴を一元的に把握・管理できる環境を整備しました。

■活用状況と今後の展望

フォスター電機では、2026 年 9 月より FaiS API の利用を開始し、各拠点の利用環境に応じて、業務システムへの生成 AI 機能の組み込みを進めています。

現在はベトナム拠点において、生産・品質管理などの業務領域におけるデータ分析への活用が始まっています。長文理解や情報整理を得意とする Claude を中心に生成 AI を活用し、データ分析の効率化や課題の早期発見、業務判断の支援につなげることを目指しています。

今後は、ベトナム拠点での活用を通じて得られた成果や知見をもとに、各拠点の利用環境を踏まえながら、他拠点や他業務への展開を進め、生成 AI をより幅広い業務プロセスに組み込んでいく予定です。

■フォスター電機株式会社からのコメント

「今回の API 基盤構築では、当社が目指す生成 AI の活用方針を踏まえ、AWS を活用した技術面での設計・構築をご支援いただきました。特に、API 機能の実装だけでなく、利用量管理や監査ログ、API キー管理など、ガバナンスを確保するための機能も含めて整備いただいたことで、国内外の拠点で生成 AI を活用していくための共通基盤を構築することができました。今後も、生成 AI 技術の進化に対応しながら、当社のグローバルでの AI 活用を支援いただくことを期待しています。」

フォスター電機株式会社

IT/DX 推進部 DX 推進課 課長 中村 俊一 様

STS は今後も、Claude をはじめとする生成 AI の導入・活用支援を通じて、お客様の業務変革に貢献してまいります。

●STS の Claude 導入支援

STS は、Claude を実際の業務で継続的に活用できる環境を整えるため、社内向けの AI 利用ガイドラインや規程などの IT ガバナンス策定、業務整理、活用研修を支援します。また、社内文書の検索や問い合わせ対応をはじめとする具体的な業務への適用に加え、全社展開、社内情報や既存システム・外部サービスとの連携まで、お客様の状況に合わせて本番稼働に向けて伴走します。

https://sight-r.sts-inc.co.jp/claude-support-package/

●フォスター電機株式会社について

1949 年にスピーカーメーカーとして創業。スピーカーを主力に「サウンド・スペシャリスト」として、音の世界に多くの技術と製品を供給しています。OEM/ODM を中心に事業を展開する、世界有数の音響メーカーです。

所在地　：東京都昭島市つつじが丘一丁目 1 番 109 号
代表　　：代表取締役社長 CEO　岸 和宏
URL　　：https://www.foster.co.jp/
事業内容：音響機器／電子機器／バイブレーションアクチュエーター／その他関連機器の開発・製造・販売

●株式会社システムサポートについて

株式会社システムサポートは、企業の DX 推進を支援する独立系 IT サービス企業です。IT システムの企画から開発、運用・保守までをワンストップで提供し、データベースやクラウド基盤、ERP パッケージなどの分野での技術力を強みとしています。

また、マルチクラウド環境の構築支援、業務システム導入、データベース構築・移行、システム開発など幅広いサービスを提供するとともに、AI 活用を見据えたデータ基盤構築にも注力し、お客様の業務変革と価値創出を支援しています。

所在地　：〒920-0853　石川県金沢市本町 1-5-2 リファーレ 9F

代表　　：代表取締役社長　東 祥貴

URL　　：https://www.sts-inc.co.jp

本件に関する報道関係者のお問い合わせ先

株式会社システムサポート

経営企画本部　城（きずき）

TEL: 076-265-5151